

やさしさと香りのある暮らし

# Sanders Perry Garden

サンダース・ペリー・ガーデン

キッチン生まれのコスメ

紫外線の知識と日常のケア





# Sanders Perry



①「FLora Place」と名づけられた工場 ②工場があったイギリスコーンウォール ③500種以上残るレシピ  
④⑤サンダース・ペリー化粧品育ての親 サンダース家の自宅庭園、キッチン

## 植物の力で 肌本来の美しさを 開花させる



創始者  
ロナルド・ジョン・ハリントン

1947年イギリス。創始者ロナルド・ジョン・ハリントンが13歳のときに、肌の弱かった姉パメラの誕生日プレゼントとして、キッチンのソースパンで作った一つのクリームから全ては始まりました。原料は、庭のハーブ、キッチンにある野菜、果物、そして寒天。自然の恵みで作ったコスメは、類をみない独創性とアイディア、そして姉を想うたっぷりの愛情に溢れていました。誕生から65年。当時のレシピや製法はそのままに、脈々と受け継がれています。植物の知識に長けた先人が残した500種類の中から、厳選した20種を元に現代のニーズを取り入れ、更に改良を加えて、現在のサンダース・ペリー化粧品があります。



サンダース・ペリー化粧品、基本の5アイテム

## 古来より肌のお手入れに使われてきた自然成分

昔から優れた自然化粧品  
の原料として使われてきた  
レモン、キュウリ、オリーブ、  
はちみつ。しかし、今では、  
化学物質が配合された  
化粧品が多くみられます。  
肌に良いとわかっているはずの  
自然の成分が扱われにくい原因の  
一つに、品質の安定化が問題として  
あげられます。大量生産する  
うえでこれらの管理は難しく、  
製品の見た目の美しさを維持する  
目的からも化学物質が使用される  
場合が多いのが実情です。



olive:潤いを与える効果、炎症鎮静



lemon:くすみを取り肌色を明るく



orange:血行促進



agar:保湿効果



carrot:肌に抵抗力をつける



cucumber:炎症鎮静



※表記は植物成分の一般的な性質をのべたものであり、商品の効果・効能をうたうものではありません。

サンダース・ペリー化粧品は、世界各地の選りすぐりの自然原料から、最も自然な方法で抽出したエキスやオイルを厳選し、最適な組み合わせで調合されています。合成の乳化剤や感触をよくするためだけの人工添加物は不要と考え、スキンケア製品は寒天乳化という独自の製法をとっています。だからこそサンダース・ペリーの製品は、自然の植物からの淡い色や、特有の新鮮な香りを持ち、感覚や伸びなどの使い心地も独特です。できる限り自然の恵みを活かした状態で、肌本来に備わっている美しさを引き出す化粧品作りを実践しています。

よりナチュラルに、安心して毎日使いたくなる化粧品





## UVクリームとパウダーの重ねづけで、 紫外線からしっかり肌を守る

UVケアの仕上げにはパウダーがおすすめ。パウダーの微粒子が光線を乱反射するのでUV効果が高くなります。その場合、ファンデーションの厚塗りよりも、UV効果のある下地クリームと重ねたほうがさらに効果的です。また、汗や皮脂により落ちたりしますので、こまめに塗りなおしましょう。

ノンケミカルの「紫外線散乱剤」配合の日焼け止めは肌の表面で物理的な壁を作り、反射することで肌を紫外線から守るので負担が少なく敏感肌の方にもおすすめです。

\*肌にあうかどうかは個人差がありますので、必ずお試後にご使用ください。



[ナチュラルグレース]  
UVシフォン パウダー  
SPF20 PA++ 10g 3,990円(税込)

顔にも体にも。お出かけ前に“ふわり”と簡単、新習慣。繊細なきめ細かいパウダーでお肌にベールをかけて。



[ナチュラルグレース]  
メイクアップ クリーム  
SPF30 PA++ 25mL 2,940円(税込)

肌色に溶け込むBBクリーム。メイク下地、日焼け止め、保湿美容液、ライトファンデーションを1本で4役。



2011年  
モンドセレクション  
金賞受賞

[サンダース・ペリー]  
サンスクリーン ミルクローション  
SPF6 PA++ 50mL 4,725円(税込)

スキンケア発想の、肌にやさしい日焼け止め乳液。敏感肌やお子さまでもご使用になれます。ラベンダーの香り。

### 紫外線カット指数の 目安となるSPFとPA表値

SPF → UVBによる日焼け防止効果を表す  
PA+++ → UVAの防止効果を表す

SPFは、肌が赤くなるまでの時間、つまりUVBによる日焼けを遅らせる効果を示します。一般に肌が赤くなるまでの時間は20分と言われてますので、SPF1=20分とし、例えばSPF6の場合、20分×6=120分、つまり2時間のカバー力を表します。PAは+の数が1~3まであり、多いほど防止効果が高いことを示します。SPF、PA、共に表示のあるものを選ぶのが正解です。\*これらの効果には個人差があります。

### それでも日焼けをしてしまったら…

日焼け後の肌は極度の乾燥状態。  
化粧水でたっぷり肌に水分を与えてあげて。



1 コットンドライマスクに化粧水をたっぷり含ませます(10mL程度)



2 化粧水をミストした肌に1のマスクをのせて3~5分



3 コットンドライマスクを剥がして、折れたたんので軽くパッティング



4 化粧水をしっかり肌になじませたら、クリームを重ねてゆっくりハンドプレス

日焼け後の赤みのある肌には  
キューカンパー アストリンゼン  
120mL 4,200円(税込)



紫外線による不安定な肌には  
カレンドラ ローション  
120mL 4,200円(税込)



—今から気をつけるUVケア—

## 紫外線の基礎知識

Season Beauty

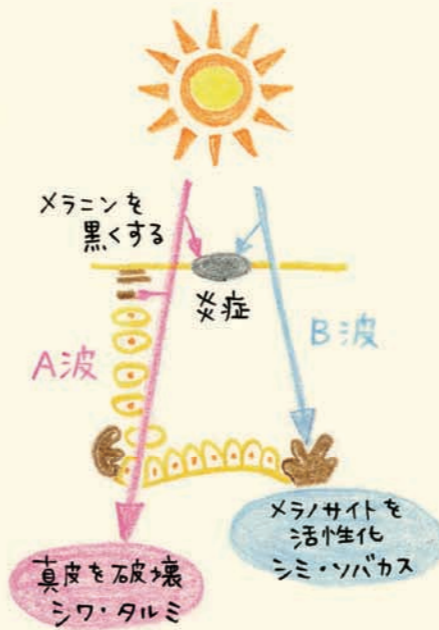
紫外線というと、日焼けやシミ・ソバカスの原因として有名ですが、他にも、肌の老化を早める要因として皮膚に大きな影響を与えます。特に敏感肌の方はバリア機能が低下した状態にありますので、紫外線の影響が強くなりやすく、赤みやほてり、肌あれなどの肌トラブルが起こりやすくなります。こまめな紫外線対策はシミ・ソバカスを増やさないだけでなく、敏感な肌をトラブルからも守ってくれます。

### 2種類の紫外線

一般的に「UV」と呼ばれる紫外線は、「UVA」と「UVB」の2種類。皮膚にとって有害な面が多く、普段の生活でも対策が必要です。

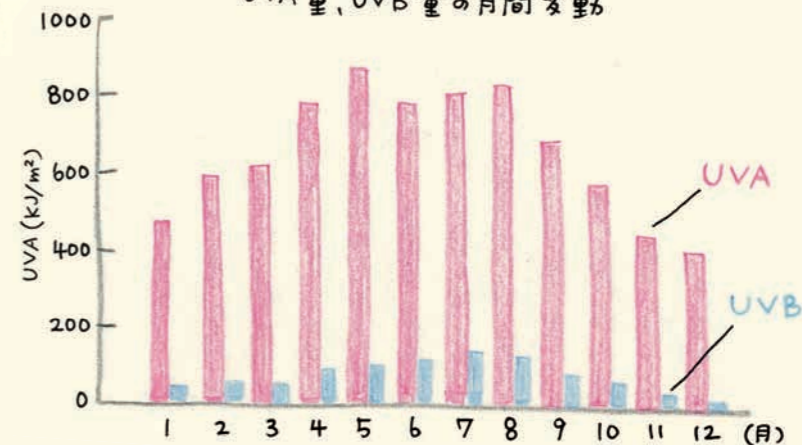
**UVA**：肌の内側の深い部分にダメージを与え、肌の土台となる真皮に影響を及ぼします。皮膚細胞を傷つけ、シワ・たるみの原因になり、肌老化を早めます。また曇や霧・窓ガラスも通過して肌に届くため、日常生活で知らないうちに浴び続け、肌へのダメージが少しずつ蓄積されます。

**UVB**：肌の表面に急激に作用して赤みや炎症を引き起こしたり、シミやソバカス、乾燥の原因にもなります。



春先のトラブルにご用心！  
ぐん“と増える「紫外線」  
紫外線量は2月頃からぐんと量が増え、5月8月がピークに。春先に肌トラブルが多いのも、急に紫外線を浴びてしまうことが原因の一つに挙げられます。これからの季節、特に紫外線ケアを心がけていきましょう。

UVA量、UVB量の月間変動



出典：東海大学総合科学技術研究所